

変革の時代における産学官連携

～なぜ「知」を価値づける必要があるのか？

文部科学省・経済産業省では、大学等と企業の組織的な連携体制の構築に向け、2020年6月に「産学官連携による共同研究強化のためのガイドライン」の追補版を取りまとめました。本シンポジウムでは、ガイドライン追補版の概要を紹介し、なぜ産学官連携による共同研究強化が求められ、大学における知を価値づける必要があるのかについて議論します。

参加費
無料

2021.1.22



13:30～16:00

Microsoft Teamsライブイベント

登壇者

基調講演・モデレーター

東京大学未来ビジョン研究センター 教授 渡部 俊也 氏

事例紹介

熊本大学 副学長

清水 聖幸 氏

株式会社小松製作所 技術統括部長

高野 史好 氏

ディスカッション

EDIX Professional Group

江戸川公認会計事務所 代表パートナー

江戸川 泰路 氏

株式会社FFGベンチャービジネス

パートナーズ 取締役副社長

山口 泰久 氏

対象者

産学連携に取り組んでいる、もしくは、これから取り組みたいと考えている大学、企業、大学発ベンチャーなどの幅広い関係者

プログラム

開会挨拶

基調講演「ポスト・コロナ時代に向けた産学官連携のあり方」

事例紹介

パネルディスカッション「知への価値づけ、価値への投資」

セミナー（基礎編・応用編）のお知らせ

定員

300名

お申込方法

下記イベント紹介ホームページよりお申し込みいただけます。

<http://bit.do/fMo9T>

※「産学連携 ガイドライン シンポジウム」で検索

参考資料

文部科学省・経済産業省「産学官連携による共同研究強化のためのガイドライン【追補版】」

https://www.meti.go.jp/policy/innovation_corp/guideline.html

※ 本シンポジウムの内容についての理解や議論をさらに深めたい方は、1月下旬～2月上旬に開催するセミナー（基礎編・応用編）にもぜひご参加ください！ 詳細は裏面をご覧ください。

主催
事務局

経済産業省、文部科学省
EY新日本有限責任監査法人
株式会社JTB

(令和2年度産業技術調査事業「産学官連携による共同研究強化のためのガイドライン【追補版】」の普及及び大学等・企業における導入のための調査受託者)

本シンポジウムの位置づけ

本シンポジウムは、文部科学省・経済産業省「産学官連携による共同研究強化のためのガイドライン【追補版】」の普及啓発の一環として開催するものです。本シンポジウム開催後、ガイドライン追補版の個別内容や実務的課題についてより深く理解・議論するために、2021年1月下旬から2月上旬にかけて、セミナー（基礎編・応用編 計10回、各90分）をオンライン開催します。

- **シンポジウム**では、産学連携に関心のある幅広い関係者を対象に、そもそも産学官連携による共同研究強化が今、なぜ求められるのか、それによって大学や企業、大学発ベンチャーが何を実現するのかといった大きな目的を共有します。
- **セミナー（基礎編）**では、産学連携に本格的に取り組もうと考えておられる方を対象に、ガイドライン追補版の基礎的な内容の理解を図りながら、大学や企業、大学発ベンチャーなどの各組織がどのように産学官連携による共同研究を達成するのかという手段について紹介します。
- **セミナー（応用編）**では、すでに産学連携における個別の実務的課題を抱えている方を対象に、ガイドライン追補版の専門的な内容の理解を図りながら、参加者間の対話を深めつつ、各組織を越えたイノベーション・エコシステム実現のための具体的方策を議論します。

セミナー（基礎編・応用編）のテーマ・内容

No	日時	テーマ	講師	内容
基礎編1	1/27(水) 13:30-15:00	大学等への 処方箋 (基礎編)	大阪大学共創機構 正城 敏博氏	国立大学・公立大学(主に中小規模大学等)への処方箋 国公立大学における課題に焦点を当てながら、ガイドライン追補版セクションA「大学等への処方箋」の概要を説明します。
基礎編2	1/27(水) 15:30-17:00			私立大学(主に中小規模大学等)への処方箋 私立大学における課題に焦点を当てながら、ガイドライン追補版セクションA「大学等への処方箋」の概要を説明します。
基礎編3	1/28(木) 10:30-12:00			国立大学・公立大学(主に大規模大学等)への処方箋 基礎編1と同様になりますが、講義内容をアレンジします。
基礎編4	1/28(木) 13:30-15:00			私立大学(主に大規模大学等)への処方箋 基礎編2と同様になりますが、講義内容をアレンジします。
基礎編5	2/2(火) 15:30-17:00	産業界等への 処方箋 (基礎編)	日本経済団体連合会 吉村 隆氏 植草茂樹公認会計士 事務所 植草 茂樹氏	産業界への処方箋 企業が大学等との産学官連携を行う意義を含め、ガイドライン追補版セクションB「産業界等への処方箋」の概要を説明します。
応用編1	2/4(木) 13:30-15:00	資金の好循環	植草茂樹公認会計士 事務所 植草 茂樹氏	研究者等の有する「知」や研究成果として創出された「知」への価値付け、必要となるコストの適切な分担について説明し、会計処理の考え方や必要な学内規程などを紹介します。
応用編2	2/8(月) 13:30-15:00	知の好循環	桜坂法律事務所 林 いづみ氏	研究者等の有する「知」への価値付けについての契約条項の記載方法、さくらツールの適切な使い方、成功報酬型の共同研究契約のあり方、機微情報の取り扱い方法などについて、事例を交えながら説明します。
応用編3	2/9(火) 13:30-15:00	人材の好循環	東京大学大学院医学 系研究科 明谷 早映子氏	兼業・クロスアポイントメント制度導入にあたっての留意点や、整備が必要な学内規程、利益相反の考え方などについて、事例を交えて紹介し、参加者との双方向の議論につなげます。
応用編4	2/17(水) 13:30-15:00	産学官連携の 更なる発展の ために	大阪大学共創機構 北岡 康夫氏	大学のジョイントベンチャー設立事例や、そのために学内規程の必要な整備、外部化法人を利用する場合の工夫などを説明し、参加者との対話や議論を行います。
応用編5	2/18(木) 13:30-15:00	産業界等への 処方箋 (応用編)	植草茂樹公認会計士 事務所 植草 茂樹氏 株式会社小松製作所 高野 史好氏	産学官連携の効果的な進め方について、パートナーへの投資、長期的な人的関係の構築、研究成果の事業化について、手順、ポイント、課題について説明し、「価値」への投資に対する理解を深めます。

◆ 本イベントの内容は予告なく変更となる場合があります。

最新情報、お問い合わせ、お申込につきましては下記イベント紹介ホームページにアクセスください。

<http://bit.do/fMo9T>

※お申し込みによってお知らせいただいた皆様の個人情報につきましては、当セミナーの運営にかかわる事務に利用させていただく目的以外には使用いたしません。個人情報の管理は、当法人プライバシーポリシーに則って、EY新日本有限責任監査法人が責任をもって行います。